

100年を超える
「支え合い」の歴史。
その想いを、次の時代へ。

時代とともに姿を変えながら、
人を支える医療と福祉を
担ってきました。

令和8年度 社会福祉史市民講座

「大阪市立弘済院の 功績を振り返る」

1912

2027

令和9年度 認知症に特化した「大阪健康長寿医科学センター」開設
今、引き継がれる「弘済院」百有余年の歴史を紐解く

受け継がれる想い、 つながる未来へ

大阪市立弘済院付属病院の前身は、明治21(1888)年、
経済的な理由で医療を受けられない人々を救うために
開設された「大阪慈恵病院」です。

その後、大正元(1912)年に設立された
「財団法人 弘済会」が継承し、昭和19(1944)年に
「大阪市立弘済院」となりました。

戦後は病院や高齢者福祉施設を整備し、認知症を中心と
した高齢者医療・福祉の先駆的な役割を担ってきました。

令和9年、その機能は新施設「大阪健康長寿医科学センター」
へ引き継がれます。弘済院の歩みを振り返りながら、
市民に寄り添う社会福祉の意義と、これからの役割を
考えます。

12月12日(土)
10:00-12:00

完全
予約制

会 場 大阪市立弘済院 寿楽館研修室
(大阪府吹田市古江台6丁目2番1号)

定 員 40人(先着順)

対 象 大阪市内に在住・在勤・在学の方

講 師 大阪市立弘済院 管理課長
依田清豪(よりたきよひで)氏

申込締切 11月30日(月)

お問合せ・申込み



お電話で
06-4392-8201
(大阪市社会福祉研修・情報センター)
平日 9:00～17:30



ホームページから
「ウェルおおさか」を検索して
詳細を申し込んでください。

ウェルおおさか

検 索

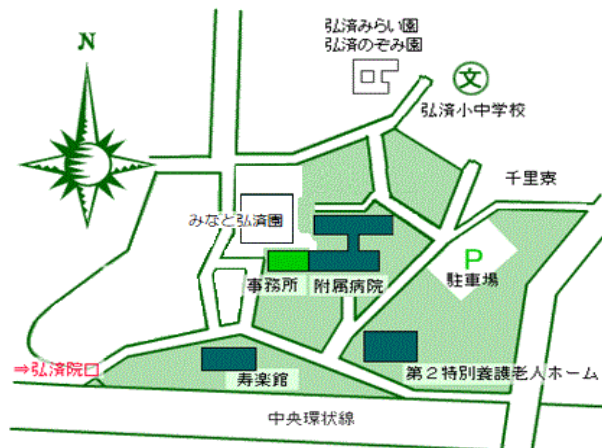
受講料無料



スマートフォンから

下の二次元コードを読み取って、
研修をお申込みください。

- 1 スマートフォンで二次元コードを読み取る
- 2 申込フォームに必要事項を入力
- 3 送信して申込み完了



[地図: 大阪市HPより抜粋]

阪急・モノレール 山田駅

弘済院が育んできた「人に寄り添う福祉」は、
これからの健康長寿を支える新しい力になっていきます。

健やかに、自分らしく、未来へ



—— 認知症を中心とする研究、医療、介護の推進拠点

 **大阪健康長寿医科学センター**
Osaka Geroscience Center

2027年春
開設予定

大阪市
住之江区

弘済院の歩み

- 1888**
(明治21) 年 | **大阪慈恵病院を開院**
困窮者の施療を目的に設立。
- 1912**
(大正元) 年 | **財団法人弘済会を創設**
医療や生活支援など幅広い救済事業を展開。
- 1913**
(大正2) 年 | **大阪慈恵病院やその他の事業を弘済会が継承**
「弘済会救療部大阪慈恵病院」として編成。
- 1944**
(昭和19) 年 | **大阪市立弘済院が誕生**
大阪市が事業を継承。
- 1960年代～** | **高齢者医療・福祉の機能を充実**
附属病院や特別養護老人ホームなどを整備。
- 2009**
(平成21) 年 | **認知症疾患医療センターに指定**
認知症を中心とした専門医療をさらに強化。



講座のあと、弘済院を見学できます

閉院間近の弘済院を見学できる、**ラストチャンス!**(解説付き)
悠久の歴史を肌で感じられる貴重な機会ですので、ぜひご参加ください。